

修学旅行提案書作成要項

県立村上高等学校長
萱森 茂樹

1 修学旅行のねらい

- (1) 広島を訪れ、見学や講話などを通じて、戦争の悲惨さと平和の尊さについて学ぶ。
- (2) 日本の文化遺産に触れることにより、その伝統や歴史を再発見し、理解を深める。
- (3) 社会生活の規律やマナーを学ぶと共に、その場に応じた行動ができるようにする。
- (4) 班別研修を取り入れ、各班が協力して自主的に計画を立て、主体的に行動できる力を育てる。

2 修学旅行提案書の作成

(1) 様式

- ① A4版(横)(表紙・目次を除き(2)の①～④を含むもの)を8部提出する。
- ② 宿泊先・見学先(候補地・施設)のパンフレット等

(2) 内容

- ① 旅行の行程表(時刻・宿泊先・各種活動を明記する)
別紙「修学旅行提案書詳細について」を元に作製する。
- ② 代金内訳書(交通費・宿泊費・食事・入場料等・諸経費・看護師費用・その他・添乗料・保険料等を明記する)
- ③ 各種活動(研修)のプラン・モデルコース
- ④ 事故防止・安全対策・保険等

(3) 条件

- ① 現地までの移動手段、現地での交通手段が確実に確保されていること。
- ② 出発地から複数の添乗員が同行可能であること。
- ③ 修学旅行中の保険に加入すること。
- ④ テーマに基づいた学習プランが含まれていること。
- ⑤ 過去の実績をもとに、具体的にどのような活動ができるのかが示されること。
- ⑥ 事前学習の段階から、当校と協力して準備に当たれること。
- ⑦ 研修先が、生徒の受け入れ実績があり、精通していること。

3 修学旅行提案書の取り扱い

- (1) 修学旅行提案書の記載内容の追加や変更はできない。但し、選考作業に必要なものを、選定委員会が追加提出を求めることがある。
- (2) 修学旅行提案書は返却しない。
- (3) 修学旅行提案書は複製することがある。
- (4) 修学旅行提案書は取り扱い旅行者の選定以外に使用しない。
- (5) 修学旅行提案書は新潟県の情報公開条例に基づき、公表する場合がある。

令和8年度2学年修学旅行業者の選定について

県立村上高等学校長
萱森 茂樹

【旅行概略】

- 1 期日 令和8年12月8日(火)～11(金)日の4日間→第1希望
12月9日(水)～12(土)日の4日間→第2希望 3泊4日
- 2 行先 広島・関西方面(広島・大阪・京都・兵庫など)
- 3 交通 新幹線利用(航空機を使えたらなおよい)
- 4 参加者 生徒120名(予定) 引率5名

【提出内容・条件等】

- 別紙修学旅行提案書のとおり

【修学旅行業者選定の概略】

- 校内で選定委員会を組織して選定する。各社からの資料の提出、プレゼンテーション後に提案の内容及び価格等で総合的に判断し、最も適切と判断される旅行取り扱い業者に決定する。

【申し込み】

- 旅行取り扱いを希望する場合は、期日までに参加申込書を県立村上高等学校長宛に提出する。

【その他】

- 期日までに資料を8部提出する。
- プレゼンテーションの時間は、各社20分以内とする。

【選定の日程】

- 令和7年 2月25日(火) 旅行取り扱い業者募集開始
- 3月3日(月) 旅行業者募集締切(16:00)
- 3月4日(火) 参加旅行業者の確認、資料作成依頼(担当者に直接連絡します)
- 3月18日(火) 資料提出の締切
- 3月21日(金) 取り扱い希望業者プレゼンテーション
- 3月24日(月) 選定委員会開催(取り扱い業者決定)
- 3月25日(火) 選定結果通知
- 3月26日(水)～ 決定業者担当者と当校修学旅行担当者との打ち合わせ開始

担当 県立村上高等学校
新一学年 準備担当教諭
増井 伸明
鈴木 範子

TEL. 0254-53-2109
FAX. 0254-53-3401

修学旅行提案書詳細について

県立村上高等学校長
萱森 茂樹

- 1 修学旅行 令和8年12月8日(火)～11日(金)の4日間→第1希望
12月9日(水)～12日(土)の4日間→第2希望 (3泊4日)
- 2 行先 広島・関西方面(広島・大阪・京都・兵庫など)
- 3 予定人数 125名(生徒120名、引率教諭5名)
- 4 予算 生徒一人当たりの上限 130,000円
下記の金額も含むものとする。
 - ・消費税及び地方消費税
 - ・各種保険料
 - ・看護師費用但し、旅行実施時までには消費税増税の際、又物価上昇分を考慮した場合でも予算内であること。

5 旅行企画について

(1) 次の目的が達成できる旅行企画とすること。

- ①広島を訪れ、見学や講話などを通じて、戦争の悲惨さと平和の尊さについて学ぶことができる。
- ②日本の文化遺産に触れることによってその伝統や歴史を再発見し、理解を深めることができる。
- ③社会生活の規律やマナーを学ぶと共に、一人一人が協力して全員が楽しむことができる。
- ④班別研修を取り入れ、各班が協力して自主的に計画を立て、主体的に行動できる力を育てることができる。

(2) 移動交通手段について

- ・往復とも新幹線(航空機を使えたらなおよい)を利用する。

(3) 体験学習について

- ・広島のホテルで夕食時に戦争に関する講演会を実施する。
- ・京都市内の班別学習活動を取り入れる。
- ・広島では平和公園での献花を希望する。

(4) 旅行行程および宿泊について

- ・宿泊は広島で1泊、関西で2泊を希望する。
- ・広島は厳島神社を見学コースに入れる。

(5) 添乗員について

- ・複数の添乗員が、全日程同行する。

(6) 荷物の配送について

- ・往復ともに、あらかじめ荷物の配送を行う。

※その他

- ・上記仕様以外に、業者独自の付加価値・サービスを提案すること。
- ・事前学習会(令和8年10月中旬予定)の企画内容も提案すること。

修学旅行業者選定参加申込書

(業務) 県立村上高等学校 令和8年度2学年修学旅行の取り扱い、企画の提案
標記業務の提案書に基づく業者選定に応募します。

令和7年 月 日

県立村上高等学校長 様

(提案者) 企業名

代表者 印

郵便番号

所在地

電話番号

F A X 番号

担当者

(注) 参加申込書の提出期間は令和7年2月25日(火)～3月3日(月)の午前9～午後4時(土日は除く)です。県立村上高等学校にご提出下さい。